



筑波大学 CEGLOC

日本語・日本事情遠隔教育拠点 主催



第2回

日本語教育とICT活用を考える

<ツール編>

<ツール編>では、各回コンテンツの開発者などを講師としてお招きし、一部機能などに特化してコンテンツがすぐに使えるようになることをめざしたワークショップ等を行います。

熊野 七絵 (国際交流基金)

オンラインコースの活用を考える
- いろいろ日本語オンラインコース -



いろいろ日本語オンラインコースは、日本の生活場面で必要となる基礎的な日本語のコミュニケーション力 (A2) を身につけることができる無料のオンラインコースです (10言語対応)。ワークショップでは、いろいろコースを活用した授業体験をした上で、活用案の作成に取り組みます。オンラインコースの活用を具体的にイメージし、アイデアを交換することで、すぐに使えるようになることをめざします。

日時：2022年7月27日(水) 14時～16時

開催方法：オンライン (Zoom ミーティング形式)

ブレイクアウトルームによるグループワークを行います。

定員：50名(抽選) 事前課題あり 参加費：無料

参加申込：<https://forms.gle/xvn5L6vVaJUSvHpZ9>

参加者には開催2日前までにzoomのリンクをお送りいたします。
参加者多数の場合はお申し込みを制限する場合がございます。

お問い合わせ先：jp-kyoten@un.tsukuba.ac.jp  [jp_kyoten](https://twitter.jp_kyoten)



<参加申込>



<拠点HP>



筑波大学CEGLOC日本語・日本事情遠隔教育拠点では、
<理念編>：じっくり考える講演会、<ツール編>：すぐに使えるコンテンツワークショップ
を目的として今後も開催を計画しております。皆様のご参加、お待ちしております。